

立石科学技術振興財団

〔国際会議〕

| | | |
|--------|---|---------|
| 申請者 | 香川大学 工学部 信頼性情報システム工学科 教授 垂水 浩幸 | 2015005 |
| 研究集会名 | The 7th IEEE International Conference on Wireless, Mobile, and Ubiquitous Technologies in Education (WMUTE 2012) & The 4th IEEE International Conference on Digital Game and Intelligent Toy Enhanced Learning (DIGITEL 2012) | |
| 開催期間 | 平成24年3月27日～3月30日 | |
| 開催場所 | かがわ国際会議場およびサンポートホール高松 | |
| 申請者の役割 | General Chair | |

概要：

本合同会議は情報と通信に関する科学・工学の教育応用（教育工学）に関するトップレベル会議である。WMUTE（無線、移動、ユビキタス技術と教育に関する国際会議）は教育にモバイル・ユビキタスコンピューティングなどを応用する技術と教育実践に関する論文発表の場である。DIGITEL（デジタルゲームと知的玩具による教育に関する国際会議）はデジタルゲームや知的玩具の教育応用に関する技術と実践に関する論文発表の場である。この二つの会議はいずれも隔年開催となり、関連が深いので前回（2010年）から合同開催となっている。いずれも質の高い会議であり、今回もフルペーパー採択率がWMUTEで25%、DIGITELで30.4%と難関になった。教育は人間を対象とする分野であるが、教育を効果的に行うための技術導入については技術と教育という学際的な検討が必要である。本合同会議は技術的先進性と現場での教育効果のバランスのとれた議論が行われる場である。

本研究分野は東アジア、特に台湾・香港が研究コミュニティを形成している。今回は特に台湾からの参加者が多かった。参加者数は総合計で156名、うち日本からは55名、台湾からは52名であった。一方でヨーロッパからの参加者数も多く、ベテラン研究者から若手までが国際色豊かに交流し、研究コミュニティの活性化とグローバル化に大きく寄与した。このような会議を日本で開催することにより、当該研究分野における日本のプレゼンスを高めることができた。